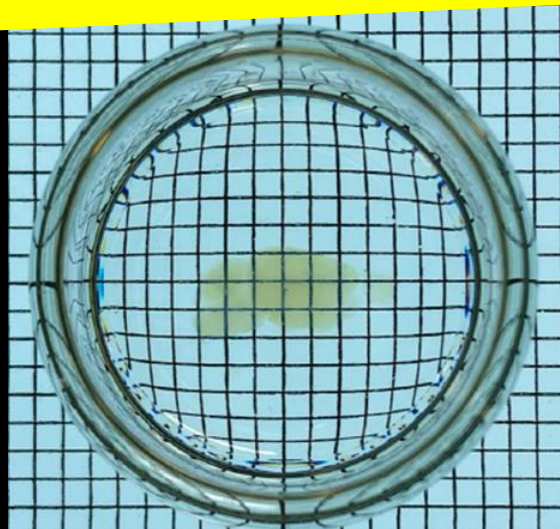


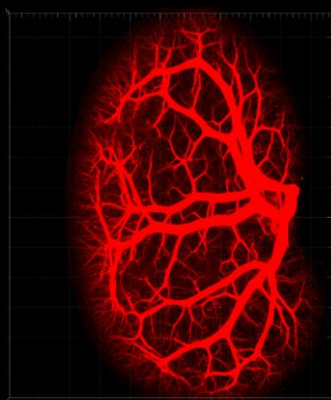
# 組織透明化技術に適応可能な 蛍光分子プローブの設計と 生体微小環境イメージング



2022  
8/22 Mon  
16:00 - 17:00

## 山東 信介 教授

東京大学大学院 工学系研究科



蛍光分子イメージングは高い感度と分解能を実現し、生体システムにおける主要な分子計測法となっている。

一方、光の透過性の問題から生体深部の事象を捉えることが難しい。この点を克服する技術として、組織透明化技術が発展している。組織透明化技術では、計測時の生体組織の屈折率を調整し光の透過性を高めている。本技術を用いることで全組織や個体レベルでの1細胞イメージングも可能になりつつある。ただし、組織透明化技術に適応可能な蛍光分子プローブは未開拓の領域である。

本講演では、組織透明化技術に応用可能な蛍光分子プローブについて概説するとともに、蛍光分子プローブを用いた生体微小環境イメージングにおける我々のTrialについて紹介し、議論していきたい。

### 参加方法

会場：大阪大学・ニコンイメージングセンター（大阪大学医学系研究科 臨床研究棟 L階）  
ご所属、お名前記載の上、[register@handai-nic.com](mailto:register@handai-nic.com)宛にご連絡ください。

オンライン：ZOOMにて実施します。下記フォームよりお申込みください。  
<https://go.healthcare.nikon.com/l/924973/2022-07-25/nl99k>



オンライン  
申込フォーム

### お問合せ

株式会社ニコンソリューションズ バイオサイエンス営業本部  
Email: [Nsl-bio.Marketing@nikon.com](mailto:Nsl-bio.Marketing@nikon.com)

NIKON  
IMAGING  
CENTER



OSAKA UNIVERSITY

大阪大学・ニコンイメージングセンター  
シリーズセミナー 第11回